



3月



**園だより**

令和4年度  
**3月号 NO.12**  
令和5年2月28日  
ながさわこども園  
0584-73-1579



## 3月の行事予定



1日(水)	交通安全の日	1年間学んできたことを振り返ります。
	英語であそぼう①	ぱんだ2組、きりん2組が参加します。
2日(木)	資源回収	2月28日配布のおたよりでご案内しています。
	新入園児説明会及び健康診断	13:00~行います。令和5年度継続児向けの書類は、この日に配布します。
3日(金)	ひなまつり	各クラスで、ひなまつりのお祝いをします。
8日(水)	英語であそぼう②	ぱんだ1組、きりん1組が参加します。
13日(月)	仏讃	のようにお参りをします。3・4・5歳児が参加します。
15日(水)	交通安全の日	1年間学んできたことを振り返ります。
	ウッド&アートデー	5歳児きりん組を対象とした木を使ったワークショップです。
16日(木)	防犯訓練	防犯の知識を高め、自分の身は自分で守ることの大切さを学びます。
17日(金)	避難訓練	1年間で学んだことを振り返ります。
20日(月)	発育測定	発育測定の結果は、コドモンアプリからご確認ください。
	保育料等口座振替日	保育料・教材費・バス代などの引き落とし日です。
24日(金)	3学期終業式	終業式は、一斉放送で行います。
25日(土)	卒園式	5歳児きりん組の子どもたちと、その保護者の皆様が参加します。
	幼稚園部春休み・保育園部希望保育	3月9日(木)までに申し込みをされた方のみ利用できます。
	土曜日希望保育申込締切日	保育園部で4月土曜日希望保育を利用希望の方はこの日までに「土曜日希望保育申込書(毎月提出用)」をご提出ください。

## ウッド&アートデー

3月15日(水)、5歳児きりん組を対象とした木を使ったワークショップを行います。次年度に引き続き、「くるまだち木工室」の草野さんを講師にお招きし『私をつくろう』をテーマに木を使った世界に1つだけの作品作りを楽しみます。使用する木材は岐阜県関ヶ原で育った“今須杉”です。様々な自然物に触れながら作品作りを行う中で、木の香り・やわらかさ・温かみを感じ味わっていきます。

きりん1組 10:00~11:00

きりん2組 11:00~12:00

きりん組の皆さんには、  
おたよりを配布します

※右の写真は昨年度の子どもたちの様子です



## 春期希望保育

ながさわこども園は、3月27日から希望保育期間になります。この期間は、今年度の整理と新年度の準備をする期間です。両親ともお仕事の都合でどうしても保育できない方のみ、春期希望保育を行います。家庭で保育ができる方はご協力をお願いします。春期希望保育の申込用紙は3月2日(木)配布予定です。

## R5年度継続児向け書類配布

令和5年度継続児向けの書類を3月2日(木)に配布します。「入園・進級のしおり」は令和4年度から一部変更・加筆されている箇所もありますので、各ご家庭でしっかりと読みいただき内容をご確認ください。また、新型コロナウイルス感染症が5類となった際の対応については、後日改めてお知らせします。



# 一年間ありがとうございました



早いもので、今年度最後の月を迎えることとなりました。子どもたちは、進級・就学に向け期待と喜びでいっぱいです。この一年間は感染のリスクがある中で、この時期だからこそ必要な他者との親密な関係の中で子どもたちの育ちや大切な経験をどう守れるか、また保育内容については「子どもにとってはどうか」という視点で“子どもを真ん中に置いた”運営を行ってきました。

デンマークで行われた調査・研究によると「コロナ禍は子どものストレスを増加させることが知られているが、通園することそのものにストレスから子どもを護る働きがある(榊原:2022)」ことが示され、保育施設は社会的な必要性のみならず、普段通り開園し続けることそのものが子どもの健やかな育ちに繋がることが明らかになりました。当園におきましても開園し続けることを第一に置き、この1年間運営してまいりました。出勤できない職員が多数出た際や、お子さんが自宅待機要請者・濃厚接触者に特定された際には、保護者の皆様にご協力いただいたことで、開園を続けることができました。心より感謝申し上げます。

コロナ禍でさまざまな活動が制限された一年ではありましたが、日々の生活を丁寧に積み重ねていくことで、子どもたちは心身共に大きく成長し、職員一同大変嬉しく感じています。保護者の皆様にはこの一年間、ご理解とご協力をいただき本当にありがとうございました。

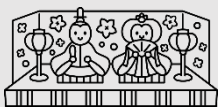
【文献】榊原陽一(2022) コロナ禍と子どものストレス～新型コロナウイルス感染対応と保育～、『保育通信』第806号、公益財団法人全国私立保育連盟、pp.14-16。



## 給食室より

今年度も残りわずかとなりました。子どもたちは、この一年で少しずついろいろなものを食べられるようになったり、苦手なものも頑張って食べたりと心も身体も成長していく姿を見ることができました。また給食を通して、子どもたちの笑顔や姿、成長ぶりにたくさんの元気をもらいました。来年度も子どもたちに喜んで貰える、美味しく安全な給食づくりに励みたいと思います。給食が子どもたちの心と身体を育て、食への関心を高めるきっかけになるように努めます。

3月3日は、ひな祭りメニューで「ちらし寿司」が登場します。見た目がとっても華やかで縁起のいい具材がたくさん入ったちらし寿司。実は海鮮だけでなく、牛カルビ肉や豚肉とも相性が良く幅広いバリエーションを楽しめる料理の一つです。給食では鮭フレークを入れます!ぜひご家庭でもオリジナルなちらし寿司を作ってひな祭りを楽しんでくださいね。



## 食育活動

### ～SDGsの取り組み～



この写真はきりん組の子どもたちが園のプランターで育てた小松菜です。「野菜を育てる」「育てた野菜を食べる、観察する」等の体験を通して子どもが野菜に親しみ、野菜への関心を高める食育を実施した中でたくさんの学びがあったと思います。大切に育てた小松菜入りの「れんこんとツナのごましょうゆ和え」は完食でした。



## 絵本紹介

ぼくだけが知っている ヘンテコなきかいのしくみ 作・絵: 大串ゆうじ 出版社: Gakken

身の回りにある、きかいのしくみを見たことはありますか?ここだけのひみつ、目覚まし時計やお掃除ロボット、トイレの中には小さな人たちが働いていて、実は彼らが動かしているんです!世にも不思議でヘンテコなきかいのしくみをユーモアいっぱいで紹介します。緻密な絵で描かれる独特な妄想世界。細部までにこだわった、笑いやユーモアたっぷりの絵本です。



写真引用:絵本ナビ

## 玩具紹介

はじめてのゲーム・果樹園 ハバ社(ドイツ)



写真引用:百町森

グッド・トイ 2022 おうち遊び賞を受賞したボードゲーム。果樹園を舞台に、カラスよりも先に果物を収穫できれば勝ち!というとても簡単なルール。一緒に遊ぶ友だちと勝敗を競い合うゲームではなく、「にんげん」VS「カラス」で競いあうゲームのため「はじめてのボードゲーム」にイチオシのゲームです。遊びながら、みんなで協力する・順番を守る・色や形(果物)を理解することが身につきます。このゲームの次は、少し難しくなっている「果樹園ゲーム(ハバ社 ドイツ)」にもチャレンジしてみてください。こども園ではどちらのゲームも子どもたちが楽しんでいます。